

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第17号）のトピックス

- 11週(3月11日～17日)のインフルエンザ患者報告数は 1,061人、
定点当り 2.55人（去年同期 定点当り 16.00人）
- インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例は24件
- 20県でインフルエンザ定点当りの患者報告数が10人を超える
- 第11週における東京都の流行規模は、全国で47位

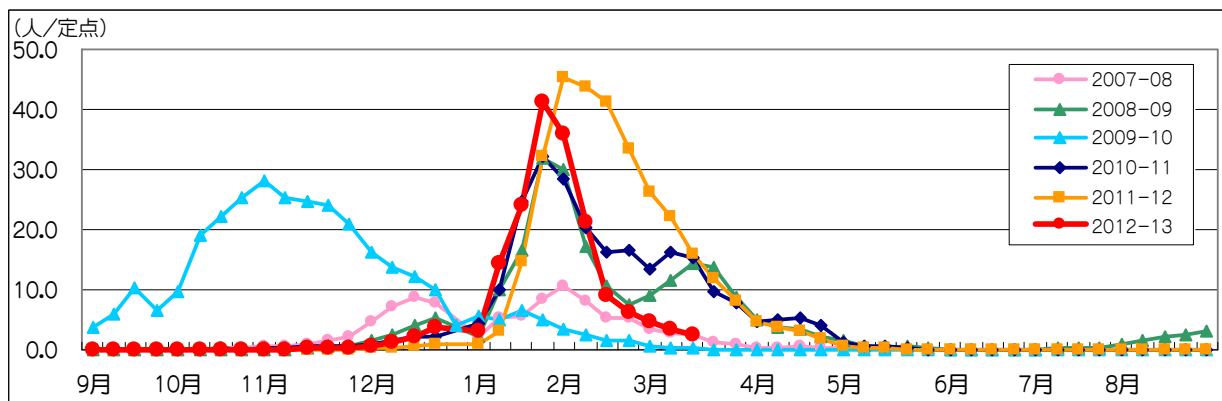


図1. インフルエンザ定点*当り患者報告数の推移（東京都）

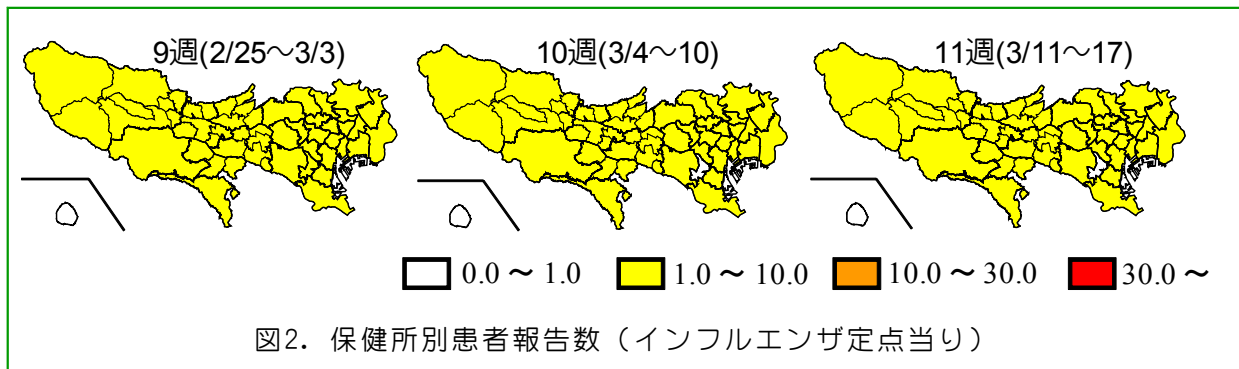


図2. 保健所別患者報告数（インフルエンザ定点当り）

1 インフルエンザ患者発生状況

第11週（3月11日～17日）

【東京都】インフルエンザ定点*からの患者報告数は1,061人、定点当り2.55人と先週(3.55人/定点)の約72%となりました(図1)。目黒区保健所と島しょ保健所を除く29保健所管内で定点当りの患者報告数が1人以上になっています(図2)。

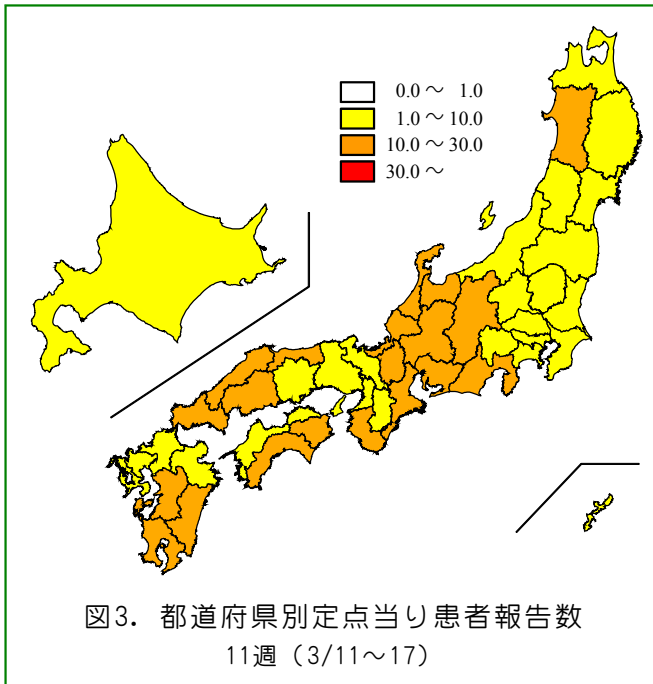
【全国】患者報告数は40,091人、定点当り8.13人です。全国も先週(10.37人/定点)から減少しています。愛知(22.51人/定点)、岐阜(17.80人/定点)、山口(17.46人/定点)

*:インフルエンザ定点

419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

**：基幹定点

25か所(全国約500か所)の医療機関を「基幹定点」として指定しています。



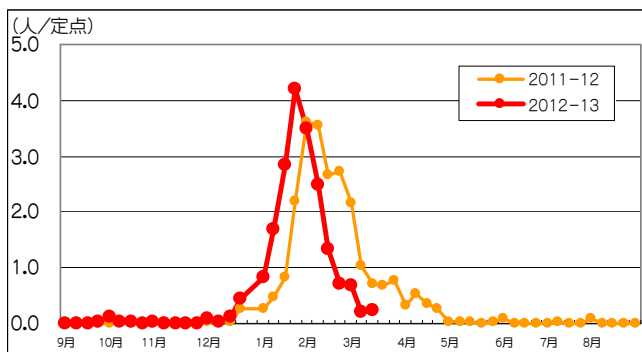
をはじめとする20県で定点当たりの患者報告数が10人を超えています(図3)。東京(2.55人/定点)の流行規模は全国で47番目になっています。

2 インフルエンザ集団感染等発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が11週に24件(内訳; 保育所5、幼稚園1、小学校11、中学校3、社会福祉施設4)報告されました。

3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点**から11週に5件(0.23人/定点)の報告がありました(図4)。



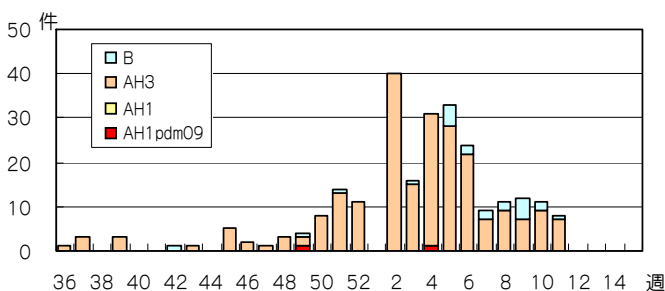
4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から10週にAH3亜型が9件とB型が2件、11週にAH3亜型が7件とB型が1件検出されました(表1、図5)。10、11週ともに定点医療機関以外から搬入された検体はありませんでした。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH1	AH3	B
36-7週(9/3-2/17)	535	210	2	0	195	13
8週(2/18-24)	18	11	0	0	9	2
9週(2/25-3/3)	21	12	0	0	7	5
10週(3/4-10)	29	11	0	0	9	2
11週(3/11-17)	20	8	0	0	7	1
合計			2	0	227	23

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)によると、3月21日までに、30都道府県からAH1pdm09亜型、全都道府県からAH3亜型、41都道府県からB型が報告されています。



◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課
〒169-0073
東京都新宿区百人町3-24-1
TEL: 03-3363-3213
FAX: 03-5332-7365
S0000786@section.metro.tokyo.jp
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>